



大きな水しぶき！

プール、楽しいね



友達と水をかけあったり、ワニ歩きで前に進んでいくうちに、どんどん水に慣れてきました。顔を水につけたり、豪快な水しぶきを上げて遊ぶ子ども達です。

みどり組(4歳児)プール遊び

朝から厳しい暑さが続いています。子ども達はプールで水しぶきをあげたり、水鉄砲で的を狙ったり、色水を作ったり、夏ならではの遊びを満喫しています。水や砂、泥などに触れることで、予想外の動きやきらめき、美しさや不思議さを直接体験し、様々な感覚を味わう場としていきたいと考えております。

気温や湿度が高いと熱中症が心配されますので、一人一人がこまめに水分補給が出来るように声をかけたり、飲んだ量の確認をしています。暑すぎる日には外遊びを見合わせながら、エアコンを使用し、快適に過ごせるようにしています。

連日の暑さで子ども達も体力を消耗してしまいます。早寝、早起き、食事や水分補給を大切に、子どもの生活リズムに合わせた過ごし方を大事にしていきたいと思います。



7/4(金)

七夕会

七夕会では、七夕の由来をペープサートやパネルシアターなどで見て楽しめるようにしました。笹竹に短冊や笹飾りをして、願いごとをする伝統的な行事にふれる機会となりました。



みどり組



元気に「たなばた」を歌いました。

もも組



天の川トンネルを通して、おり姫とひこ星を探すゲーム遊び

七夕会と祖父母参観でした。

おじいちゃん、おばあちゃん、お家の方とふれあい遊びをしたり、歌を歌ったりして楽しい時間となりました。

会食の七夕そうめんも、大好評でした。

みかん②組

絵本コーナーに飾った笹竹や絵本を見る楽しい場所になりました。



☆天まで届く素敵な歌声です



☆わらべ歌遊び

「げつこつ山のたぬきさん」「お寺のおしょうさん」お家の方とじゃんけんして、負けたほうが肩たたきをしました。



きいろ組

短冊紹介の代表に選ばれた3人は、緊張しながらもみんなの前で発表することができた。わらべ歌遊びでは、子ども達がリードしながら「げつこつ山のたぬきさん」「お寺のおしょうさん」をする。おうちの方とのじゃんけんでは、負けたほうが相手の肩を叩くことにする。肩を叩いてもらっている嬉しそうなお家の方、楽しそうに叩く子ども達、どちらも喜ぶ表情を見ることができた。

子ども達がずっと楽しい表情で過ごしていた。【保育日誌より】

☆会食 話をしながら「おいしい」と食べる様子が見られました。色のついたそうめんを発見すると喜び子ども達でした。



お忙しい中、ご参加頂きありがとうございました



7月7日(月) 高校生(米国)との交流会

アメリカ・メリーランド州にあるPaint Branch High School

アメリカ人学生4名 アメリカ人教員1名、

水沢第一高等学校教員1名、英語NS教員1名が来園

5歳児(きいろ組)と交流会が行われました。

- ・ゲーム
- ・英語の絵本の読み聞かせ
- ・VTR
- ・Puzzle
- ・色の確認(ぬりえ)

という内容のすべてを英語で説明してもらいました。子ども達は「英語だから、分からない」という姿は見られず、聞いたことのある単語で動いたり、ケン先生の身振り手振りを見て、一緒に触れ合い、大きな声で笑ったりして楽しい雰囲気での交流会でした。本物の英語に触れる良い機会となりました。



7月10日(木)

学校薬剤師の皆川貴洋さんによる水質検査を受けました。

【検査のエピソード】

白衣を着た薬剤師さんは子ども達の注目の的。検査に入ってもらいたきいろ組で、保育室の水道水の色を見たり、実際に口に含み味を見た後に、試験管にとって薬品を入れると水が緑色になりました。

様子を見ていた子ども達はちょっと心配に！検査を終えた薬剤師さんが、直接子ども達に「味にもおいも、気になる点のないきれいな水です。安心して飲んで大丈夫です」と教えてくれました。安心した様子の子も達でした。保育室のほか、プールの水、給食室でも検査をして頂き、安心して飲める水であることがわかりました。



7月23日(水)

5歳児(きいろ組)南都田小学校のプールへ

南都田小学校でプールに入る体験をしました。大きなシャワーをくぐって、プールサイドに座りました。いつものように心臓より遠い所から少しずつ、水をかけていきます。足、腕、おなか...最後、背中に保育教諭がゆっくり水をかけて、準備ができました。

バタ足で大きな水しぶきをあげ、いよいよプールに入りました。みんなでゆっくり歩くと、流れができるのを感じた子ども達です。ゆったりワニ歩きをしたり、水に顔をつけてみたりして、水の中で動く感触を楽しみました。水の中でのびのびと動く貴重な経験をしました。





7/17(木) 誕生会 「いちごみるく」さん 来園

4・5歳児(みどり組・きいろ組)の誕生会にいちごみるくさんが来てくれました。大型絵本の読み聞かせ、OHPで「すてきな3にんぐみ」、お話クイズ、手遊びの劇、体操など見せて下さいました。子ども達は読み聞かせに見入ったり、一緒に手遊びや体操をして、楽しい時間を過ごしました。

次回は、12月を予定しています。



7/25(金) 終業式

園長が保育室で、子ども達・保育教諭と一緒に一学期を振り返りました。

「なつのやくそく」
☆はやねはやおき
☆うちのひととえほんをみる
☆はみがき
などの約束をしました。
ご家庭でお子さんと会話をしながら取り組みみましょう。



園長が1学期にがんばったことを聞くと、自信をもって答える子ども達でした。

7月29日(火) 消防署員立ち合いの避難訓練 (7月15日(火) 雨天のため延期)

消防署員さん
「今日、上手に避難できたと思う人？」
子ども達「はい」
全員で元気に手を挙げて答えました。

4歳児(みどり組)保育室のコンセントからの出火想定
厳しい暑さのため、以下の通り変更して実施しました。

- ・0、1歳児は参加しないことにする。
 - ・避難誘導後に、ホールに移動して消防士さんのお話を聞く。
 - ・職員が園庭で水消火器を使った消火訓練を行う。
- みどり組、きいろ組の子ども達は日陰のテラスから様子を見る。

消防士さんから

「火災になると、先生達が大きな声で知らせてくれます。その声をよく聞いて、避難して下さい。今日は上手でした。これから花火をする季節になります。子どもはライターやマッチを使いません。大人の人に火はつけてもらいましょう。」とお話をして下さいました。

職員には、最後の逃げ遅れがないかの見回りをする際

- ・子どもが隠れているかもしれない場所
トイレの個室、テーブルやカウンターの下、ロッカー、おむつ替え室などを想定して確認すること

を教えていただきました。注意をいただいた点は、職員間で周知して今後に活かしていきます。



7月11日(金)

「わくわく探検の日」

5歳児(きいろ組)

わくわく探検の日には、

- ・友達と一緒に力を合わせて活動する楽しさを味わう。
 - ・想像を広げながら探検を楽しむ。
- をねらいとして活動をすすめました。

☆開会式



☆わくわく探検①

伊勢神社探検
隊長他、保育教諭がついてグループでの探検です。



☆おやつクッキング
園の畑で育てたピーマンとミニトマトを使ってピザづくりをしました。



☆わくわく探検②

忍者から手紙が届いて、神社で見つけた宝箱のカギは、「4時ぴったりに会議室に来い！」しかも、運動着に着替えてという指令つきでした。探検隊は急いで会議室に向かってみると、…



☆わくわく探検③探検隊修行

宝箱の中には、巻物がありました。いよいよグループごとにつよいところ、やさしいところ、みんなと力を合わせる心を持ってがんばる探検が始まります。



今日1日で集めた手裏剣を手紙に並べてみると...最後のメッセージが見えてきました。

☆宝物発見



友達や保育教諭と一緒にドキドキしたり、ワクワクしたり、みんなの心がひとつになる体験ができました。

わんぱく探検隊の探検はこれからも続きます...

私たちが伝えたい「7つのメッセージ」 ぜひご覧ください。

2. 子どもの「遊び」を守りましょう。

赤ちゃんの行動に、自分の手やものを口に入れる行為があります。それは、赤ちゃんにとって遊びの一つと考えられています。その「遊び」は赤ちゃんが生きていくうえでたくさんの感覚を学ぶ大切な行為となります。

「遊び」という行為は、年齢を重ねるごとに一人遊びから集団の遊びへ変化していきます。例えば、雪が降った時に、雪を一生懸命に手に載せようとすると手に触れた瞬間に溶けていくでしょう。不思議に感じて、何度も雪を手に載せることを繰り返していくと楽しくなる。その後、周りの友だちにも不思議さの共感を求めることで「遊び」が発展していきます。このように乳幼児期に経験したすべての「遊び」は、「学びの芽生え」から「自覚的な学び」へとつながる大切なものなのです。

現在の私たち大人は、テレビやポータブル機器で子どもたちに動画などを観せることで、子どもたちの成長よりも、おとなしくなり手がかからなくなることを優先しがちになっているように感じます。もちろん、子どもたちに動画等を観せることで新しい喜びを感じ、そこで学ぶことも多くあると思います。しかし、乳幼児期は五感が極めて発達する時期です。動き回って実際に物に触れたり、匂いを嗅いだり、音を聴いたりすることを優先して、大切にしてほしいと思います。

遊んで服を汚してしまったり、思う通りにならずに泣いてしまったり、少しケガをしたりと子育て中は大変なことの連続だと思います。けれども、子どもたちの「やってみたい」を大切にすることが、子どもたちの将来の生きていく力につながります。おままごとも電車遊びも子ども自身の意思で好きな遊びを創作し没頭する。それは、大人が必要以上に関与や干渉すべきことではなく、ただ、遊びの機会を保障することが大事なのです。何をするのか、誰とどうやって遊ぶのかは、子ども自身が考えます。「遊び」の中では子どもたちの道徳心さえも育っていくものだと思います。

今もこれから先も、子どもたちに実際に触れるものや見えるもの、子どもたちが感じるすべてのものが、子どもたちの未来をつくります。そのために私たちは、子どもの「遊び」を守らなければならないし、守ることが大切だと思うのです。





月	火	水	木	金	土
7/28 給食会議 (1,2歳児) 保育実習生受入 ~8/8	7/29 避難訓練 園内研	7/30 胆沢の議員さんとの 懇談会	7/31 保育参加(1歳児) みかん①②組 第1四半期出納監査	1 保育参加(1歳児) みかん①②組 キャリアアップ研修	2
4 公益プロジェクト 新人研修 実習生巡回指導	5 給食会議(0歳児) 心肺蘇生法講習会	6 職員会議	7 避難訓練 センター会議 実習生反省会	8 第5回理事会	9 手作り弁当
11 山の日	12 夏季希望保育 (2・3号)	13 手作り弁当	14	15	16
18	19 本部会議 法人研修委員会	20 なかよし集会 南都田小打ち合わせ キャリアアップ研修	21 始業式	22 誕生会	23 手作り弁当
25 子育て支援部門 運営会議	26 保健の話(3歳児) もも組 園内研 佐藤教授来園	27 保健の話(4歳児) みどり組	28 保健の話(5歳児) きいろ組 職員会議 キャリアアップ研修	29	30 やまゆり塾 総合開講式

わくわく探検の日「さあ、探検に出発だ」



カメラ スケッチ

こども園のいろいろ水遊び



みるく組（0歳児）「冷たいね」



みかん②組（1歳児）



みかん①組（1歳児）



あか組（2歳児）日陰のテラスにて
バケツにいっぱいに入れるね



もも組（3歳児）保育室にて
魚釣りです！いらっしゃい！



もも組（3歳児）シャワー



もも組（3歳児）いっぱいとぶよ！水てっぼう



みどり組（4歳児）水てっぼう遊び「ねらって」



さいろ組（5歳児）
園の畑でピーマンと
ミニトマトを収穫し
ました。おやつクッ
キングの準備が出来
ました。



さいろ組（5歳児）学校の大きなプール。「いい気持ち」



わくわく探検の日
おやつクッキングに使
うピーマンとミニト
マトです。「うわー」
「おいしそう」

7/22(火)~25(金)

保育参加 2歳児(あか組)1歳児(みかん①②組)ありがとうございました

あか組 季節の歌「かたつむり」「たなばたさま」

手遊び、リトミック遊び、ふれあい遊び、

室内:人形遊び、お店さんごっこ

(ジュース、アイスクリーム、ドーナツ)

水遊びは厳しい暑さのため、中止となりました。

ふれあい遊びをすると、たくさんの笑い声が響いていた。お家の人と一緒にたくさん体を動かしたこともあり、昼食では普段あまり食べない野菜を食べようとする姿が見られた。【保育日誌より】



【はりきりエピソード】

ホールで体を動かして遊ぶ場面。Cはとても張り切っていて、どんどん体を動かして遊ぶ。その姿を見たお母さんがしっかり褒めてくれて、さらに自信につながったようだ。体を使った遊びの場面でも意欲的に参加している。【保育日誌より】



みかん①組

【保育日誌より】

みかん②組 園庭では 親子リレー・砂場遊び、アスレチック

友達と遊ぶことが楽しくなっている姿なども普段通りながら進めること

が出来て、保護者の方に見てもらうことが出来た。

【保育日誌より】

Aは保護者と一緒にいて安心するのではと考えていたが、登園してすぐに遊び始めた。Bもお気に入り玩具を見つけると、嬉しそうに遊びだす姿がみられた。保護者がいて、緊張した様子を見せた子もいたが、遊んでいくうちに普段の姿がみられ、楽しそう笑顔を見せることが多くなった。0歳児の保育参加から成長を感じたと話してくれる保護者もいて、良い機会になったと思う。

【保育日誌より】

Aは保護者と一緒にいて安心するのではと考えていたが、登園してすぐに遊び始めた。Bもお気に入り玩具を見つけると、嬉しそうに遊びだす姿がみられた。保護者がいて、緊張した様子を見せた子もいたが、遊んでいくうちに普段の姿がみられ、楽しそう笑顔を見せることが多くなった。0歳児の保育参加から成長を感じたと話してくれる保護者もいて、良い機会になったと思う。

【保育日誌より】

5月、6月ときいろ組、みどり組、もも組の保育参加を実施しました。保護者の方の感想をご紹介します

もも組 C君のお家の方から

家で「こども園のトイレには、カギがついているんだよ」と話していて、トイレに連れていってみせてくれました。トイレの後も、自分でちゃんと手を洗っていて、こうやってこども園での様子を見る機会をありがとうございました。

みどり組 E君のお家の方から

今回初めて保育参加に出席しました。家とこども園では、こんなに違うのかと驚きました。家では、接待に食べないブロッコリーを「僕はたべるよ!」と言いながら美味しそうに食べていたのが印象的でした。家に帰ってきてからも、また食べたいと言って食べてくれたのが、嬉しかったです。

きいろ組 Gちゃんのお家の方

今回初めて参加させていただきましたが、お友達も沢山増えて楽しさが溢れていました。家では、いつも怒られています、(笑)園ではしっかりしている印象を受け、ビックリしてしまいました。実は、あまりお肉が得意ではない子ですが、給食ではしっかり食べていてとても嬉しかったです!年長さんになり、少しずつですが、お姉さんになっている姿を見て、園に通わせてよかったなと思います。また機会があればぜひ参加したいなと思わせてくれる保育参加でした。ありがとうございました。

なお、今年度から3歳以上児の連絡ノートの形式が変わりました。記入ページには限りがありますので、行事の後には用紙を配付いたします。感想などをお寄せいただいております。

保護者の皆様の感想は担任だけでなく、園長を始め、職員間で共有し、保護者の方の言葉に感動を頂いております。